

あんしんコントロール利用規約

このあんしんコントロール利用規約（以下「本規約」といいます。）は、電話網又はデータ通信網を使用して楽天モバイル株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する電気通信サービス（以下「本電気通信サービス」といいます。）の利用に関する契約を当社との間で締結しているお客様（以下「契約者」といいます。）に対して、当社が本電気通信サービスの付随サービスとして提供するサービスである「あんしんコントロール」（以下「本サービス」といいます。）を、契約者が利用するにあたり、当該契約者（本サービスを利用する契約者を、以下「利用者」といいます。）と当社との間に適用される条件を定めるものです。

第1条 本サービスの利用にかかる申し込み等

1. 契約者は、本サービスの利用を希望する場合、本規約の内容確認及び同意の上、当社所定の方法及び様式により、当社に対して、本サービスの利用にかかる申し込み（以下「本申込」といいます。）を行うものとします。
2. 当社は、本申込を受領した場合、当社所定の審査及び手続等を行った上、契約者による当該本申込を承諾します。当社が、当該本申込を承諾した旨を契約者に通知した時点をもって、契約者と当社の間において本サービスの利用にかかる契約（以下「本契約」といいます。）が成立するものとし、本規約の規定が利用者と当社に適用されるものとします。
3. 前項の規定にもかかわらず、当社は、前項の審査及び手続等の結果、契約者が次の各号のいずれかに該当する場合、本申込の承諾を留保し、承諾をせず、又は、第1項の規定に従い本申込の際に契約者が当社に申告した事項の訂正を求めることがあります。
 - (1) 本申込を行った契約者が実在しない場合
 - (2) 本申込の際の申告事項に、虚偽の記載、誤記、又は記入漏れがあった場合
 - (3) 本申込を行った契約者が未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、かつ、本申込の手続が法定代理人等によって行われていない、又は法定代理人等の同意を得ていない場合
 - (4) 当社の業務の遂行上又は技術上支障がある場合
 - (5) 暴力、威力と詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求する集団又は個人である反社会的勢力との関係が認められる場合
 - (6) 前各号の他、合理的な理由に基づき、本サービスの提供が困難であると当社が判断した場合

第2条 本サービスの内容

1. 本サービスは、インターネット上の情報を独自のカテゴリに分類し、利用者自身が閲覧にふさわしくないと判断し選択するカテゴリに含まれる情報の閲覧を遮断するフィルタリングサービスその他の当社所定の本サービスにかかるマニュアル記載の各種端末管理サービスです。本サービスの内容詳細については、当社のウェブサイトで定めるとおりとします。
2. 当社は、利用者にあらかじめ通知することなく本サービスの全部若しくは一部の内容又は仕様を変更し、また、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中止することができるものとします。

第3条 ソフトウェアの使用許諾

1. 当社は、利用者が本サービスを利用するにあたり必要となるソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます。）を、利用者が当社所定のウェブサイトより利用者の端末機器にダウンロードし、本契約の有効期間中、本サービスを利用するため日本国内で使用する非独占的、譲渡不能かつ再許諾不能な権利を利用者に許諾します。
2. 利用者は、前項に基づく本ソフトウェアの使用にあたり、以下の各号を遵守するものとします。
 - (1) 当社から事前の書面による承諾を得た場合を除き、本契約に基づき本ソフトウェアをダウンロードし、使用できる端末機器は1台のみとし、かつ、本契約に基づき同時に本ソフトウェアを使用できる利用者は1名のみとします。なお、当該端末機器は当社が動作確認を行った機種に限定されるものとします。
 - (2) 当社から事前の書面による承諾を得た場合を除き、利用者は、本ソフトウェアの全部又は一部の複製、公開、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案、使用許諾等を行ってはならないもの

とします。

- (3) 利用者は、本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリング（内容を解析して、人間が読み取り可能な形に変換することを指します。）、逆コンパイル、逆アセンブルその他の本ソフトウェアの解析行為又はソースコードの抽出行為を行ってはならないものとします。
 - (4) 利用者は、本ソフトウェアを本契約に基づく本サービスの利用の目的以外の目的で使用してはならないものとします。
 - (5) 利用者は、本契約が終了した場合、又は当社による本サービスの提供が終了した場合、ただちに保有している本ソフトウェア（端末機器にインストールされている者を含みますが、これに限られません。）をすべて消去するものとします。
3. 利用者が前項の定めに違反したことに起因して、本ソフトウェアに何らかの欠陥や障害が生じた場合、かかる欠陥や障害について当社は一切の責任を負わないものとし、また、利用者はかかる違反に起因する当社の損害を賠償する義務を負うものとします。
4. 本ソフトウェアの著作権は、当社又は当社のライセンサーに帰属します。利用者は、本ソフトウェアについて、本条で許諾された本ソフトウェアを使用する権利以外の何らの権利も取得することはなく、本ソフトウェアに関する何等の権利も譲渡されるものではありません。

第4条 料金

本契約に基づく利用者の本サービスの利用にかかる本利用料は、当社のウェブサイトに定めるとおりとします。利用者により当社に対して一度支払われた本利用料は、当社の故意又は重過失による場合を除き、利用者に返還されないものとします。なお、本サービスの提供が月の途中から開始された場合、又は、月の途中で本契約が終了し若しくは本サービスの提供が終了した場合、当該月の本利用料は、日割り計算により決定するものとします。

第5条 本サービスの停止

当社は、以下の各号に該当する場合、事前に利用者に通知又は周知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時的に停止することができるものとします。当社は、本条に基づく本サービスの停止に起因して利用者が被った損害につき、一切の責任を負わないものとします。

- (1) 本サービスにかかる設備保守又は工事の都合等で停止する必要がある場合
- (2) 火災、停電、天災、労働争議、戦争、テロ、暴動その他の不可抗力若しくは第三者による妨害その他の非常事態が発生し、又は発生するおそれがあり、本サービスの提供が困難になった場合
- (3) その他、本サービスの運用上又は技術上の理由により、本サービスの中止又は停止が必要と当社が判断した場合

第6条 本サービスの変更、終了等

- 1. 当社は、本規約の内容を変更することがあります。この場合、本サービスの提供条件は、変更後の本規約によります。当社は、変更後の本規約及びその効力発生時期を、本サービス内又は本サービスにかかる当社のウェブサイトにおいて周知するものとし、変更後の本規約は、当該効力発生時期が到来した時点で効力を生じるものとします。
- 2. 当社は、営業上、技術上その他の理由により、本サービスの全部若しくは一部の提供を一時的に中止し、又は、終了することがあります。この場合、当社は、一定の予告期間をもって、利用者に対し、電子メールの送信又は当社のウェブサイトへの掲載その他の当社が適当と判断する方法によりその旨を通知するものとします。

第7条 楽天会員情報等の管理責任

- 1. 利用者は、本サービスを利用するためには必要な利用者の楽天ID及びパスワード（以下併せて「楽天会員情報」といいます。）が第三者に開示される、漏洩する又は流出することができないよう、善良な管理者の注意をもって楽天会員情報を管理するものとします。
- 2. 当社は、利用者の責に帰すべき事由により、楽天会員情報が第三者に開示され、漏洩し又は流出し、当該第三者がかかる楽天会員情報を用いて、本サービスを利用した場合、これを利用者による利用とみなすものとします。

3. 前項の第三者による本サービスの利用に起因又は関連して利用者に損害が生じた場合であっても、当社は、一切の賠償責任を負いません。
4. 利用者は、利用者の責に帰すべき事由による楽天会員情報の第三者への開示、漏洩又は流出、及び利用者の責に帰すべき事由による楽天会員情報を用いた第三者による本サービスの不正利用（不正アクセス、情報の窃取、クラッキング等）に責任を負うものとし、万一これらに起因又は関連して第三者から当社に対して、本サービスの提供の差止め、損害賠償請求等がなされた場合には、利用者は、これらにより当社が蒙った損害を賠償するものとします。
5. 利用者は、楽天会員情報が第三者に開示され、漏洩し、流出し、又は不正に使用されたことを発見した場合、ただちに当社にその旨を通知し、かつかかる楽天会員情報の不正使用を防止するために必要な措置を講じなければならないものとします。利用者が楽天会員情報の不正使用を防止するためには必要な措置を講じることができないと当社が判断した場合には、当社は、利用者に対する本サービスの提供を停止することができます。
6. 楽天会員情報が第三者に開示され、漏洩し、又は流出し、かつ管理パスワードの変更によっては利用者以外による本サービスの不正利用を防止することができないと判断する場合、当社は、やむを得ず当該楽天会員情報を失効させることができるものとします。

第8条 利用者の責務

利用者による本サービスの利用、利用者の本規約違反若しくは利用者による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じたすべてのクレームや請求については、利用者が自らの費用と責任でこれを解決するものとします。

第9条 禁止事項等

1. 利用者は、次の各号に掲げる事項を確認し、承諾するものとします。
 - (1) 利用者が送信（発信）したものを除き、本サービスに含まれているコンテンツ、個々の情報（データ）及び情報（データ）の集合体に関する知的財産権は、当社又は当社のライセンサーに帰属しています。
 - (2) 利用者が本規約に違反した場合には、当該違反行為を当社が差し止める権利及び当該行為によって利用者が得た利益相当額を当社が請求することができる権利を有します。
 - (3) 当社は、利用者が本規約に定める重要な条件に違反して本サービスを利用していると疑うに足る合理的な証拠がある場合、利用者の本サービスの利用状況を確認するため、利用者に利用状況の当社に対する報告を求めることができるものとし、この場合、利用者はこれに応じる義務を負います。利用者が報告の求めに応じない場合、又は報告が虚偽であると当社が合理的に判断する場合、当社は、利用者の不正・違反・違法行為を停止させるために、当社の判断において、利用者に対する本サービスの提供を停止するとともに、法令に基づき許容された範囲内で利用者に対する法的手段を講じができるものとします。
2. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為及び該当すると当社が判断する行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 本サービスの譲渡、貸与、担保としての提供又は再販売その他の処分行為、及び本サービスにかかる当社の知的財産権を侵害し、又は侵害するおそれがあると当社が判断する行為
 - (2) 本サービスを自己使用以外の商用目的若しくはその他の不正な目的をもって利用する行為、又はその準備をする行為
 - (3) 本サービスに関連して当社若しくは第三者の著作権、商標権その他の権利を侵害し、又は侵害するおそれがあると当社が判断する行為
 - (4) 本サービス、本サービスに接続しているサーバ若しくはネットワークを不正に妨害し、又は混乱させる行為
 - (5) コンピューターウィルスやスパムメールの送信等の方法により当社による本サービスの提供を妨害し、又は支障となる行為
 - (6) 前各号に規定される他、本規約、法令若しくは公序良俗に違反し、又は違反するおそれがあると当社が判断する行為
 - (7) その他当社が不適切と合理的理由に基づき判断した行為

第10条 無保証

- 当社は、本サービス及び本ソフトウェアに関し、次の各号に掲げる事項について一切保証いたしません。
 - (1) 情報のカテゴリ分類が利用者の希望を満たすこと
 - (2) 本サービス及び本ソフトウェアの利用にあたり不具合、エラー、障害等が生じないこと
 - (3) 本サービス及び本ソフトウェアから得られる情報等が正確なものであること
 - (4) 本サービス及び本ソフトウェアの不具合やバグが修正されること
 - (5) 本サービス及び本ソフトウェアが第三者の権利を侵害しないこと
 - (6) 本サービスの利用及び本ソフトウェアの使用にあたり、本サービス、本ソフトウェア及びインターネットへの接続が停止されないこと
- 当社は、お客様に対して本サービス及び本ソフトウェアのすべての機能が利用できることを保証するものではありません。当社は、お客様に対して本サービス及び本ソフトウェアについてその安全性、正確性、確実性、有用性等について保証をするものではありません。また、当社は、本サービス及び本ソフトウェアについて、お客様の特定の利用目的や要求に対する適合性を保証するものではありません。
- 当社は、本ソフトウェアに本規約に定める内容への不適合（以下「契約不適合」といいます。）が発見された場合であって、当該契約不適合の修補が利用者による本サービスの利用に必要不可欠であると認めたときは、本規約に定める内容に適合する本ソフトウェアを提供し、又は当該本ソフトウェアの契約不適合を修補するよう努めるものとします。
- 前項の規定は、前項に定める当社による本規約に定める内容に適合する本ソフトウェアの提供及び本ソフトウェアの契約不適合の修補の実現を保証するものではありません。

第11条 本契約の終了

- 利用者が本電気通信サービスの利用にかかる当社と利用者間の契約を解除した場合、本契約は自動的に終了するものとし、当社は、利用者に対する本サービスの提供を終了するものとします。
- 当社は、利用者が本規約に違反した場合又はそのおそれがある場合であって、本規約を守っていただくように書面（メールを含みます。）による利用者への催告を行い、かつ、相当期間経過後もかかる違反又はそのおそれが治癒されない場合、本契約を解除し、利用者に対する本サービスの提供を終了することができるものとします。
- 前項の規定にかかわらず、利用者に次の各号のいずれか該当する事由が生じた場合、当社は、ただちに本契約を解除し、利用者に対する本サービスの提供を終了することができるものとします。
 - (1) 虚偽の事項の通知、本料金を支払わない等、本サービスの提供を継続し難い重大な本規約の違反又は背信的行為等があった場合
 - (2) 当社に対し正当な理由もなく長時間の電話をしたり、同様の繰り返し電話を過度に行うこと、又は当社に対する不当な義務の強要、威嚇、脅迫等をもって当社の業務に支障をきたした場合
 - (3) 法令に違反し、又は公序良俗に反する行為を行った場合
 - (4) 資産、信用に重大な変化が生じ、本規約に基づく利用者の義務の履行が困難になるおそれがあると認められる場合
 - (5) 暴力、威力と詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求する集団又は個人である反社会的勢力との関係が認められる場合
 - (6) その他、本サービスの提供を継続することが困難と認められる相当の事情が生じた場合
- 本契約終了後も、第3条（ソフトウェアの使用許諾）第2項第2号乃至第5号、3項及び4項、第7条（楽天会員情報等の管理責任）第3項、本項、並びに、第12条（責任の制限）乃至第14条（準拠法、裁判管轄）の規定は有効に存続するものとします。

第12条 責任の制限

当社が本契約に関連して責任を負う場合であっても、その責任の範囲は、通常生ずべき直接の損害（逸失利益を除きます。）に限られるものとし、かつ、本電気通信サービスの利用にかかる利用者と当社間の契約のうち最も廉価なプランの1か月分の基本使用料相当額（お客様が当該料金を無料と

する施策の適用を受ける場合は、当該施策適用前の料金とします。) を上限とします。ただし、当社に故意又は重過失がある場合は、この限りではありません。

第13条 情報の取得について

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、当社が利用者から取得した個人情報を、当社が定める本サービス個人情報保護方針「[あんしんコントロールにおける個人情報の取扱いについて](#)」に基づき取り扱うものとします。
2. 当社は、利用者の個人情報及び通信内容の取得・閲覧等に起因して利用者と利用者以外の第三者との間に発生する紛争に関して一切の補償を行いません。利用者は、当該紛争を自らの責任及び負担において処理解決するものとし、当社に何らの迷惑も及ぼさないものとします。また利用者による利用者の個人情報及び通信内容の取得・閲覧等に起因して当社と利用者の間に紛争が生じた場合、利用者は紛争の解決のために当社の要請に応じ当社に協力するものとします。

第14条 準拠法、裁判管轄

本規約及び本契約の準拠法は、日本法とします。また、本サービス、本ソフトウェア、本規約又は本契約に関連して利用者と当社との間で生じた紛争については、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

第15条 分離可能性

本規約のいずれかの規定又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効と判断された場合であっても、その余の部分については、引き続き完全な効力を有するものとします。

第16条 権利放棄

本契約に基づく当社の権利を当社が行使しない場合、又は当該権利の行使が遅れた場合であっても、当社がそれを行使する権利を放棄したとはみなされないものとします。

第17条 完全合意

本契約は、本サービスの利用者による利用に関する当社と利用者との間の完全合意であり、書面・口頭を問わず、本契約の成立に先立つ他の合意、通信、表明又は契約に、当社及び契約者は拘束されないものとします。

附 則

本規約は、2025年8月26日から実施します。

あんしんコントロール: <https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/anshin-control/>